

編集と発行

金木町企画室

金木町大字金木字朝日山323
電話 532111 (代表) 内線40



豊作の願いを託して 農作業フル回転

一日一まわり運動で 生育促進

「五月ご免」と言われる「五月ご免」と言われる田植えも最盛期。豊作の願いを託して農家の人はネコの手も借りたい程の忙がしきで、健苗づくりから水管



今や乗用型八条田植機

理や追肥作業に入りました。今年この町内作付面積は、千六百九ヘクタールで、田植えは今年十五日頃をピークに、今では乗用型田植機

たばこ栽培

反収三十万〜五十万円

金木町の畑作における基幹作物の一つである。たばこ栽培も今月上旬には、畑への定植も終り、七月下旬の収穫に向けて管理に目を光らせています。たばこ栽培は、収穫の業

一枚一枚に何度も手が掛かることから、手間が一番と言われ年末まで作業に追われます。等級による格差ははげしいものの反収にして三十万円から多い農家では五十万円

円を超える収入があり、主に更生部落や川倉地区の農家が栽培しています。毎年これからの時期、ヤマセやかんばつによる葉焼けが心配され、防風ネットやたき火に気を使っています。町内作付面積は、六十ヘクタールでこれから土寄せの作業が始まります。



防風ネットを張るたばこ農家

を利用して一日一ヘクタールから二ヘクタールずつ植えられるようになりました。田植えが終わると補植を早目に、水管理が最も重要となりますが、昨年はイネミズゾウムシが発生するなど害虫や病気の発見にも目を配る必要があります。

町では「青空教室」を開き今後の管理を指導します。が当面の水管理について次のとおり呼び掛けています。

①田植えが終わると直ちに二〜三センチ程度の浅水とし、活着促進につとめ、分けつ促進と保水に専念する。

②水口と水尻の調節は天候と生育状況に応じて調整し

③低温時の深水かんがいは上位葉一枚を完全に水面上に露出する。

④冷水のかかる水田では、水温上昇のためポリチューブや分散かんがいなど行い

⑤田面の高低差が大きく、植え付け苗が水没する水田では、畦畔板か仮畦畔で区切り水位を調節する。

などが上げられます。

一日一まわり運動で、ときには水尻の移動をするなど豊作に結び付けましょう。

稲の生育を促す。

掛流しかんがいはさけ、ネズミ穴などによる漏水防止につとめる。



さくらまつりに450,000人

人出最高は5日の150,000人

盛況のうちに終わった金木さくらまつりも会期中の行事に加え、吉幾三ブームも手伝って四十五万人の人数を記録しました。

四月二十八日の開会式では、原田一実県議をはじめ塚本中里町長らの来賓を迎え古川町長らがテープカット。桜も開花宣言され、絶好のさくらまつりとなりました。西北五地方最大の「さくらまつり」も今年は会期を二日間延長。千七百本の桜、八十本の梅、約千本の松が色彩豊かに芦野湖周辺を飾り、会期中見事なコントラストを見せてくれました。人出は好天にも恵まれ初日から好調で、ソメイヨシノが満開の五月五日には、史上最高の十五万人を記録。この日、行われた吉幾三さんの結婚式も人気を呼び、斜陽館前は黒山の人だかりで交通規制がなされました。会期中の好天続きも最終日の六日には、あいにくの雨で、花見客もとだえましたが、占めて、四十五万人(さくらまつり事務所調)で、昭和五十六年の五十二万二千人に次ぐ史上第二位。園内交通事故ゼロ。迷い子二十七件。ゴミの量七十トン。出店二百八軒でした。

竹内長官を迎え

八百人が堂々の行進

竹内黎一科学技術庁長官を迎えて行われた恒例の金木北部消防団定期連合観閲式は、五月三日満開の桜の中、芦野グラウンドで開かれ約八百人の消防団員が、分列行進などを披露しました。金木・中里・市浦・小泊の二町二村の消防団で組織する金木北部消防団連絡協議会(白川竹治会長)は、全部で三十三分団、六十七台のポンプ車を有し、津軽北部を火災から守り防火に勤めています。式は、花火を合図に芦野湖畔で放水演習、機械器具



5月3日の観閲式で祝辞を述べる竹内長官

昭和60年度 行政協力委員決まる

今年度の行政協力委員会は、がさる四月二十三日役場会議室で開催され次のとおり役員が決まりました。

◎は会長 ◎は副会長 ○は常任委員 ▼金木

川端町	津島和雄	後町	斎藤正志	米町	香山広秀	畑中	斎藤行桓	小川町二区	野呂正	車水	今喜代治	北新町	長尾萬五郎	○本町	○本	角田正男	女坂	中谷孫一	昭和田二区	野宮勇一	下派立	鎌田善光	昭和田二区	津島金太郎	○上派立	◎上派立	原田源太郎	美晴町二区	中谷ムツ	○下小栗崎	松川秀光	美晴町二区	沢田陽允	○下小栗崎	松川秀光	上山道町	白川昭男	雲雀野団地	神島恵子	上山道町二区	中野元靖	中上栗崎	白川春右エ門	中山道町二区	中村宗一	上小栗崎	菊地由太郎	中山道町二区	小野元靖	中上栗崎	白川春右エ門
-----	------	----	------	----	------	----	------	-------	-----	----	------	-----	-------	-----	----	------	----	------	-------	------	-----	------	-------	-------	------	------	-------	-------	------	-------	------	-------	------	-------	------	------	------	-------	------	--------	------	------	--------	--------	------	------	-------	--------	------	------	--------

今年度

一日当り

の点検、模擬訓練と続き、竹内長官が来賓を代表して「社会、生活の中で一番大切な安全を守ることを、皆さんの消防活動において実現し、今後も消防魂を遺憾無く發揮し、精進してください。」と激励しました。このあと、古川町長をはじめ各首長の観閲のもと幼年防火クラブを先頭に分列行進を披露し、二百八人に消防長官表彰や果知事表彰が贈られました。

スポーツ大会に五百三十人

「さくらまつり」

最終日の六日、農業者トレニングセンターでは、第20回西北身体障害者スポーツ大会が開かれ、約五百三十人の選手、応援団で賑いました。西北地方十四町村の身障者を一堂に介して行われたこの大会は、



トレセンで行われたスポーツ大会

スポーツを通じて体力の増強と機能回復はもちろん、身障者相互の親睦を目的に障害区分に応じた種目が設けられ、金木から二十六人が参加。宝さがしや借物競

争などユニークな競技で、選手、応援団ともに楽しい一日を満喫しました。結果は次のとおりです。

- 第一位 市浦村
- 第二位 鶴田町
- 第三位 深浦町

吉幾三さんに特別功労褒賞

金木町の名声を全国に促してくれた、吉幾三さんに特別功労褒賞が贈られました。

五月四日、晴天の下で行われた授与式には、関係者約六十人が出席。会場の資料館前は約二百人の見物客で賑いました。

ご両親も出席した式は、古川町長が「全国に、金木の名を広めてくれたことに対し感謝に絶えない」と述べた。

べ褒賞状と記念品を手渡ししました。これを受けた吉さんは「これからも郷土津軽と北をテーマにした詞を書いていきたい、これからもよろしく」と謝辞を述べ、喜びをかみしめていました。

また、翌五日には、斜陽館で結婚十年目にして晴れの式と披露宴を千昌夫妻の媒約で挙げ、奥さんの寿佐子さんと感激していただきました。

また、翌五日には、斜陽館で結婚十年目にして晴れの式と披露宴を千昌夫妻の媒約で挙げ、奥さんの寿佐子さんと感激していただきました。



町褒賞を受ける吉幾三さん

ガソリンスタンドの日曜営業案内

- ▽6月2日(第1日曜日) 吉万石油 ☎53-2534
- ▽6月23日(第4日曜日) 黒川石油 ☎53-2732
- ▽6月30日(第5日曜日) 金木農協川倉支所
- ▽6月9日(第2日曜日) 飯塚商店 ☎52-5555
- ▽6月16日(第3日曜日) 三上石油 ☎52-2370

寺町	藤元 昭造	○上古町	鎌田 清
東芦野町	小田桐一門	○下古町	鳴海為之助
西芦野町	阿部 定一	新誠町	秋元 梶美
浦町	花田 権五郎	新堤町一区	三上 英俊
新富町	松尾 好二	新堤町二区	鳴海 尉一
若松町一区	津島 ナヲ	○上鍛冶町	沢田 繁男
若松町二区	角田 憲司	下鍛冶町	須崎正之助
若松町三区	磯野タミ子	上中柏木	小山内武之進
若松町四区	石川 孝弘	○下中柏木	小野 正一
見崎町	小山内トシエ	▼喜良市	
○三軒町	中西 昭治	○更生部落	菊地 良治
上沢部	小野寺勝之進	西岩見町	桑田 直一
下沢部	白川 秀雄	○東岩見町	宮崎 与太
旭ヶ丘一区	北沢 清一	林 町	桑田清三郎
旭ヶ丘二区	木村竹千代	○野 崎	宮崎初太郎
旭ヶ丘三区	相内 修三	北本町	西村 晃一
大東ヶ丘	鈴木定五郎	○下派立	伊丸岡兼作
雲雀ヶ丘団地	吉田 公憲	上派立	桑田 邦夫
芦野団地二区	小山内久太郎	南本町	三上 修二
芦野団地二区	白川 浩治	○上柏木	中村 園家
朝日団地	前田 晃	下柏木	中村 利宗
上蒔田	吉田意智男	○下 町	今 清作
下蒔田	岡田喜十郎	川端町	今 重雄
○神 原	前田 一雄	双葉町	工藤 伸輝

山菜採りシーズン

山火事と遭難事故をなくそう

自然食ブームを反映して山菜採りを楽しむ人が年々増え、日曜、祝日もなりましたと山々は大変な賑いを見せます。またマイカーの普及により、誰もが気軽に入山できるため、例年これからの時期、遭難事故や山火事が絶えません。

入山十章

- (一) 天気予報をよく確める。
- (二) 薄着せず、簡単な雨具、マッチのほか食糧を多めに持つ。
- (三) 家族などに山のコース帰宅時間、同行者などを知らせる。
- (四) 地理のわからない山には入らない。

楽しい山菜採りも入山心得を今一度確認し事故のないようにしましょう。

- (五) 自分の体力に合った行動をする。
- (六) 団体で入山したときは、集合時間、場所、コースなどを打合せ、必ず守る。
- (七) 入山したら、お互い呼び合って位置を連絡し合う。



- (八) 天候が悪くなりそうときは、早目に切り上げる。
- (九) 道に迷ったら無理せず小枝を燃やすなどして救助隊に知らせる方法をとる。
- (十) 帰宅時間を過ぎても帰らないときは、警察に知らせよう、家族に話しておく。



今年「国際森林年」

緑の山を守りましょう

今年「国際森林年」です。住宅、家具、楽器など、私たちのまわりには木から作られたものがたくさんあります。森林は、空気を浄化する、水源を守る、山崩れや洪水を防ぐ。こうした機能に加え、最近ではレクリエーションと健康増進を兼ねた「森林浴」などの保健休養の働きも、大いに注目されて

「国際森林年」は、世界の人々に、緑の効用を呼びかけ、減少を続ける世界の森林に歯止めをかけようと、昨年十一月にFAO(国連食糧農業機関)が決議したものです。金木町の約七割を占める森林は、町にはなくてはならない財産です。入山の際火の元には十分注意し、緑を山火事から守りましょう。

ボス猿に二世誕生

昨年11月末、下北郡脇野沢村の「野猿公園」から「芦野児童動物園」がもらい受けた「北限の猿」に去る3月30日、赤ちゃんが誕生しました。



生まれた子猿はオスで、ボス猿二世。母猿にしっかりと抱かれ、目をキョロキョロさせていますが、他の猿が近づくと母猿も必死。我が子をかばいけんかする一幕もありました。それでも親から離れ一匹で遊ぶ光景も見られ、訪れる子供たちに愛さようを振り舞き、動物園一の人気を呼んでいます。

今までの猿は、老令化して数が増えないことから、県自然保護課を通じて、オス、メス各四匹をもらい受けましたが、生物しか食べず、野性猿の特徴を示しています。

やくばのじゅうと ① 総務課



2階 総務課

消防から相談まで多種多様

財産に関する⑥予算その他財務に関する⑦他課の所管に属しない事項。という事務分掌に大別されており、これを庶務・行政・財政・管財・消防防災の五係が十三人の職員で分担しています。

具体的には、職員の人事給与、条例の制定、改廃、

管理職のプロフィール

総務課長 角田昭次(48) 私の一言：地方公務員として必要な心構えは沢山あると思いますが、なかでも大事なことは、関係法令の習得と親切、迅速な事務処理

に徹することだと思っています。昭和12年5月8日生まれ 役場勤続二十五年。朝野球の迷ピッチャー。只今釣りに熱中。

一般に「役所仕事」などと言われている行政事務も「役場に出かけるのは良いが何課に行けば良いかわからない、この課ではどんな仕事をしているか」と言った方が多く見受けられます。今回から十一回に分けて役場内九課二室三委員会一事務局を紹介します。

庁舎二階にある総務課は行政協力委員や消防関係の方々の窓口として重責を担っています。町条例によると①職員の進退身分に関する②議会に関する③行政一般に関する④消防に関する⑤町有



庁舎 2階の 総務課

スピードスプレーで

効率のよい薬剤散布

効率の良い薬剤散布で生産性の向上を図ろう。と、嘉瀬地区新農業構造改善事業で、りんごの薬剤散布機械スピードスプレーを導入し、このほど入魂式を行いました。



導入されたスピードスプレーは三台で、千リットルタンクを有し、毎時〇・八ヘクタールに薬剤散布ができる能力を持ち、嘉瀬共同防除組合(平川久次郎組合長)が事業主体となつて購入したものです。

入魂式は、嘉瀬りんご選果場でおごそかに行われ、吉崎忠直助役らが、作業の安全を祈願しました。

この機械の導入により、薬剤散布作業の多いりんご栽培は、効率よく、しかも経費節減を計れることから、生産性の向上が望めそうです。

総務庁では、金木町住民の行政に関する苦情等の相談に応じ、その解決を手助けするため「行政相談制度」を設けています。相談は無料で、口頭、電話、手紙のいずれでも良く、秘密は守られます。役所の仕事に関することであれば何でもよく、仕事が遅い、不親切だ、納得できない、手続きがわからない等、日頃困っている不満が対象になります。

ご存じですか?

行政相談委員



行政相談委員 葛西 雪丸
金木町大字金木字芦野231
電話 52-2735

あなたの善意

大橋一仁君(金小6年 金木神明町)が拾得金千四百五十円を町に寄付してくれました。

ありがとうございました

朝野球開幕

22チーム385人が登録



五月十二日、芦野グラウンドで、朝野球開会式が行われ、役員選手約二百五十人が参加して今年度の健闘を誓い合いました。

式は、朝モヤの晴れた午前五時から行われ、昨年度A級優勝の男寿シクラブ

チームとB級優勝のカーペンターズチームがそれぞれ優勝旗を返還。古川竹夫同協会長らのあいさつに続き、来賓の原田一実県議が「事故なく健闘を祈ります。」と祝辞を述べました。

このあと、早速試合が始まり、抽選で割り当てられた、役場対藤枝太陽と原田でんき対愛球会の四チームが熱戦を繰り広げました。

昨年は、男寿シクラブが県大会へ出場。三位入賞の輝かしい成績を収め、町内野球のレベルが県に通じる実力を示してくれました。

今年の参加チームはA級十チーム、B級十二チームの二十二チームで、三百八十五人が登録され盛り上りを見せています。

参加22チーム 監督に一言

- ①チーム名()内級別
- ②監督名
- ③今年の抱負
順不同・敬称略



①アポロ吉崎 (A)
②吉崎 功
③昨年(2位)以上の成績を目標



①大東ヶ丘サントピアホーム (B)
②花田 一
③一致協力して上位入賞!!



①カーペンターズ (A)
②阿部 徳信
③A級でも優勝したい。



①時田フェニックス (B)
②徳田 誠
③万年B級から脱却!!



①金木愛球会 (A)
②原田 順一
③県大会出場が念願のユメです。



①小田川土地改良区 (B)
②棟方 兼夫
③優勝して再びA級へ!!



①原田でんき (A)
②原田 哲
③若返りチームで今年こそ。



①上町クラブ (B)
②田中 芳春
③和を持った野球をしたい。



①男寿シクラブ (A)
②西村 伸逸
③県大会優勝を目標!!



①芦野クラブ (B)
②一戸 征雄
③ケガなくA級をめざして!!



①金木町役場 (A)
②三上 竹之助
③チームワークで郡大会へ!!



①テザイ・カフェ (B)
②木村 千代志
③優勝あるのみ!!



①下山自動車 (A)
②小野 元靖
③A級に食らい付いて…。



①朝日クラブ (B)
②阿部 弘
③チームワークで勝利を!!



①川倉愛球クラブ (A)
②中谷 金義
③ズバリ優勝をねらいます。



①喜良市棒球隊 (B)
②木田 忠宣
③楽しい野球で三位入賞。



①CITY2 (A)
②沢田 達男
③入賞とチームワークの強化。



①金木町役場B (B)
②白川 貢
③まず3勝を!!



①藤枝太陽クラブ (A)
②工藤 繁勝
③A級優勝だ!!



①レッツ (B)
②古川 政信
③優勝してA級入りを果たす。



①ゲイナミック (B)
②吉田 幸一
③ケガも事故もなくガンバルゾ!!



①イーグルス (B)
②石川 孝弘
③勝敗は無視!! 全力投球で!!

自転車事故をなくそう!!

「自転車」にも「免許証」が?

未熟な運転は事故のもと
自転車による交通事故をなくそう。と、さる五月十日金木小学校(浅木全一校長)児童五百九十八人で「自転車安全教室」を開きました。

四年生以上を対象に毎年行われているこの教室は、同校々庭にS字やジグザグカーブ、踏切など六カ所のコースを設定し、先生方が検定員。五十点満点のうち三十点以上の得点で免許証ならぬ「合格証」がもらえ



公園内の清掃をする児童



るといしくみで、児童二百十人が、普段乗り慣れた自分の自転車でチャレンジしました。
この教室では、踏切や十字路が大事なチェックポイントで、「安全確認」を習慣付けるように高得点となっています。

またこの日、去年までの合格者約百人は、さくらまつりの終わった芦野公園で「燃えるゴミ」と「燃えないゴミ」に分けてクリーン作戦を行いました。

貴重な一滴を大切に



* 水道週間 *

6月1日~7日

達者でがんばってマス

今 謙光さん(88歳)

明治30年3月26日生

住所 喜良市下柏木町

◇朝四時半頃起きて朝刊を配達。配達先は北本町、南本町、下柏木町の88軒を散歩がわりに。畑や田んぼでのんびり仕事するのが楽しいの一つです。豚を二頭飼っています。毎日午後から近所の家や小学校に残飯集め。自転車?、田んぼへ行くときはこれが一番。

◇食べ物なんでも食べます。でもこの頃歯が弱

たキャ固い物 マネグなった。昔は食べ物無くて。今は夏冬何んでもあるが子供達も丈夫です。ジャ。オラの子供の頃、弱い子が多くて太った。わらし。イネオン。

○...:お日様と競争で早起きな今さんは、黙っているのが性に合わない様子で、何かをしないとおちつかないと言ひ、家の回りはきちんと整理されています。



午後から一仕事に出かける今さん

年金積立還元融資で一層充実

国民年金や簡易保険の積立金の一部は、地方債として町が還元融資を受け事業をすすめています。

昭和五十九年度に完成した簡保・年金積立金還元融資施設は次のとおりです。

- ▽町民相撲場(嘉瀬) 簡易保険
- ▽中柏木一番橋
- ▽公園の対岸用地と東屋
- ▽野崎二線の道路舗装
- ▽新喜良市線の道路舗装

▽国民年金

▽金病 個人用透析装置2 経皮酸素分圧モニター、上部消化管汎用ファイバースコープ、六チャンネル心電計などの医療機器(一千九百万円)計十二機器)



Ⓛ 完成した一番橋
Ⓧ 公園内の東屋

金病に設置された6チャンネル心電計



今月の星座

おおぐま座



6月初旬には、午後10時ごろ北西の方向に見えます



伝言板

- さし上げます。
生後80日の雑種犬
連絡先 小山西正美(52-3363)
- ご覧ください。
子供マンガ映画会
25日後2時—金木中央公民館
- 届けました。
ツノダ自転車白色婦人車
車体番号K A 67336
お心当りの方は金木警察署へ
- 係から。
このコーナーをご利用したい方は役場企画室まで

戸籍の窓

四月届出

おめでとう

- 蛸島 祥太(浩喜) 嘉瀬
- 白川 知紗子(裕真) 蒔田
- 米谷 一志(博志) 喜良市
- 角田 里美(政輝) 金木
- 藤本 和也(司) 嘉瀬

- 棟方 裕也(国仁) 嘉瀬
- 加藤 洋子(良) 金木
- 川口 真史(哲) 蒔田
- 今 香織(和彦) 喜良市
- 泉谷 春樹(勝治) 喜良市
- 山田 亮太(民男) 金木
- 白川 将志(鉄也) 蒔田
- 前田 和志(憲吾) 神原
- 古川 野登香(哲広) 喜良市
- 池田 真樹(博) 金木
- 葛西 恭太(恭治) 嘉瀬
- 今 祐弥(勝照) 喜良市
- 澤田 年昭(年穂) 金木
- 田中 貞次(哲尋) 金木
- 花田 雄太郎(慎) 金木

人口と世帯

	4月30日現在	前月比
男	6,856人	+5
女	7,389人	-5
人口	14,245人	±0
世帯数	3,904世帯	+13

はじめまして
祥太ちゃん
3月26日生まれ
体重 3,950グラム
嘉瀬 蛸島浩喜さんの長男



- 角田 ハギ(82) 金木
- 鳴海 登志雄(56) 嘉瀬
- 葛西 忠敬(66) 金木
- 木田 りつ(69) 喜良市
- 成田 ヤサ(74) 中柏木
- 澤田 みや子(32) 嘉瀬
- 成田 スヨ(77) 中柏木
- 米谷 勝十郎(68) 喜良市
- 斎藤 タセ(82) 嘉瀬
- 伊藤 貞男(51) 嘉瀬
- 和野 清作(85) 金木
- 小野 寺浩志(37) 金木
- 白川 オリソ(81) 金木
- 黒川 新五郎(68) 中柏木
- 吉田 キサ(64) 蒔田
- 鎌田 源太郎(88) 嘉瀬
- 西村 君枝(55) 喜良市

おくやみ

- (秋元 令士(祥郎) 嘉瀬)
- (加藤 美津子(繁勝) 稲垣村)
- (泉谷 知明(則昭) 川倉)
- (成田 ゆかり(峻造) 藤枝)
- (工藤 弘美(章三郎) 稲垣村)
- (白川 美代子(勇) 金木)
- (荒谷 隆男(正一) 野辺地)
- (山中 つる子(竹春) 嘉瀬)
- (津島 勇人(幸雄) 金木)
- (原田 幸子(猛吉) 中柏木)
- (葛西 忠(信雄) 鰐沢町)
- (澤田 順子(嘉瀬) 金木)

おしあわせに